

蔵王倫理法人会は新規会員募集中！事務局にご推薦ください。

◆自分で開拓して自分で仕事をつくる。でもなんでもうまくいかないのだから。縁が広がらない、つながらない。全部私がマイナスを引き寄せていたと実感して解った途端、脱皮できました。そして夢実子と芸名を変えたのです。(俳優 ワークショップリーダー 今田裕美子様)

◆倫理を伝える5つの理由。創始者丸山敏雄の願いだから。良くなるためだから。いるから。学ぶ意識を高めるためだから。馴れ合いと責め合いを防げるから。自分が生きていくから。(北海道・東北方面 松本光司副方面長)

◆じゃがいもについて。カロリーはお米の半分強。ピタミンCはリンゴの9倍。しかも加熱しても壊れません。大地のリンゴと呼ばれたことも。(山形クラフトホテル 総料理長 安達 茂様)

◆子供たちは認められるという大前提が無いと前に進めない。(山形明正高校 顧問 阿部孝伸様)

◆研究所のマークは、真ん中が太陽、そこに人が集まっている姿です。また、台形が3つありますがこれは富士山です。富士山が3つあるのは実践の3本柱(明朗・愛和・喜働)を表します。(倫理研究所 鳥越 等特別研究員)

◆笑顔に勝る宝は無しと申します。朝から元気でここにこの日々を過ごしま

しよう。(新潟市倫理法人会 副会長 三國レイ子様)

◆生き残った人たちは亡くなった人たちの身代わりなのです。亡くなった人たちのために自分達が生きていくには何をすべきかを考えたときに、自分たちの後世に胸を張って残せるような町づくりしないとと思いました。(あさひ鮎 代表取締役 村上力男様)

◆きっかけを前向きに活かすということが人生のある時期においては必要で、それがその後の長い人生に生きてくるように思います。(山形放送 代表取締役 園部 稔様)

◆後始末は次のスタートの準備。整理整頓されていると次の行動がスムーズに運ぶ。前の晩の後始末は感謝就寝。そして報恩起床。(倫理研究所 研究センター 三浦貴史次長)

◆物にも帰る家がある。物を住所不定無職にしてはいけない。(東京都 会長 小倉浩美様)

◆山形市蔵王のMSは県内で一番という評価があり、このことに素晴らしいと誉められます。しかし、現状に安心しきっていつも通りやっているMSではドキドキワクワク感を生まれません。新しいことにチャレンジする時のドキドキワクワク感。あるいは、もっと上を目指す

沙石集とは、鎌倉時代中期、飯名まじり文で書かれた仏教説話集。蔵王MS講話者の素敵なそして、興味津々たるお話を全てお載せできないので、心に留めた文章、お言葉の中からその一部を集めて、蔵王の倫理沙石集としました。

時のドキドキワクワク感。それが大事だと思えます。もっともっと広い視野、高い視点を持って楽しんで活動してくれたら更に素晴らしい単会になれると思えます。(第40回特別セミナー 山形県倫理法人会 鈴木隆一 会長)

◆J1自動昇格には、勝ち点80以上。27勝。80得点。失点は40点を達成しなければなりません。(山形県スポーツ振興21世紀協会 常務理事 中井川茂敏様)

◆「BYOD」とは？個人のタブレットPCやスマートフォン、ノートPCなどを企業に持ち込み、仕事用の設定をしてもらうことで、自分の好きな携帯端末を1台購入して仕事にもプライベートにも使うことです。(エイ・アンド・シー 代表取締役 渡邊京市朗様)

◆経営者は、仕事に惚れる。職場に惚れる。女房に惚れる。これを3惚れと言います。(法人スーパーバイザー 野口起生様)

◆山形には現在ワイナリーが11社。皆がワインづくりに真剣です。日本酒と同様に山形の地酒として楽しんでいただきたいと思います。(高田ワイン 相談役 奥山徹也様)

◆祭りは永く皆の力で続けるのが大切。文化が希薄にならないようにこれからもずっと続けなくてはならない。(ふじや富宏商事 代表取締役 富田浩志様)

◆立派な技術者である前に立派な人間であれと代表から。立派な人間はどうやってつくるんだ？(エム・エス・アイ 大場和成様)

◆どんな組織でも誰かが先鞭を切ってまとめる人がいないとまとまらない。まとめるには正義と社会道義。金儲けではないです。(宮城県 相談役 曳地邦男様)

◆ハンカチを持つと低いところ高いところがあります。高いところを持つとすぐに全体が上がります。低いところを高くしようとする、高いところが沈み低いところがやっと持ち上がります。これは人もそうだとおっしゃいました。(上山城管理公社 事務局長 増戸隆子様)

◆自社の商品にしっかりと磨きをかけておく。利害損得を超えたネットワークをつくっておく。人間力を高めておく。それが今年の実践項目です。(北海道・東北方面長 荒木良仁様)

6月のMS

- 6月2日(土) 第410回
『すべてこれがよしで実践中』
講師：天童市 会長 水沢正志様
- 6月9日(土) 第411回
『カルロス・ゴーンがやってきた！』
講師：山形日産自動車 代表取締役社長 小関真一様
- 6月16日(土) 第412回
『家族の絆』
講師：倫理研究所 参与 三好雅典様
- 6月23日(土) 第413回
『土と緑に親しむ教育』
講師：朝日町大谷小学校 校長 長岡 昇様
- 6月30日(土) 第414回
『極地の旅で学んだこと』
講師：冒険学校 大場満郎様

「観桜会」
～三十三間堂～

4月26日に山形七日町ワシントンホテル三十三間堂にて「観桜会」が開催されました。会員相互の交流を更に深めること、今回人事異動により幹事を退任することになった、山形クランドホテルの五十嵐浩之MS副委員長との送別会を兼ねて、31名が参加され盛大に行われました。



蔵王は朝も元気で夜もパワフル。観桜会では皆さん終始笑顔で、蔵王倫理法人会の温かさ、居心地の良さをあらためて感じたところです。蔵王のスローガン「明朗・愛和・喜働、そして感動を!!」の感動まで、朝も夜も皆と共有できて、素晴らしい仲間達に感謝です。

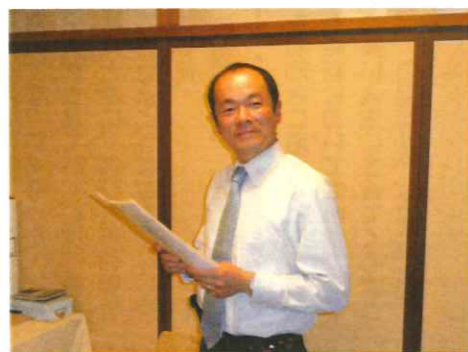
多くの方から参加していただき、ありがとうございました。五十嵐MS副委員長、本当にお疲れさまでした。いつでも、モーニングセミナーで蔵王の皆さんが待っていますから、さみしくなったら顔を出して下さい。

会長 板垣喜代志

観桜会

4月26日(木)

山形七日町ワシントンホテル
三十三間堂にて開催



2月13日(月)
山形市やよい 合同事務所にて開催



プロから学ぶ

ひなまつり 愛情巻きもの講座



去る2月13日に県事務局にて、気仙沼あさひ鮭の鈴木洋之店長のご協力を得て、ひなまつり愛情巻きもの講座が開催されました。

ひなまつりにふさわしい飾り寿司の牛乳パックを用いた簡単な作り方や、ちょっとした工夫で素敵な盛り付けができることを教えていただきました。上手に作れるプロのコツに皆が驚いておりました。お昼は美味しい握り寿司を頂き、自分たちで作った各種巻物を家族へのお土産にいただきました。



蔵王倫理経営講演会後の
お祝いの席での記念撮影



朝礼研修の様子



400回記念特別モーニングセミナー